

ガーベッジコレクション

参照しなくなったオブジェクトのメモリ領域を開放する

Java では不要になったオブジェクトのメモリ領域を開放するガベージコレクションという仕組みを持っています。メモリ領域の開放は非常に煩雑な作業であり、メモリ領域の自動開放は Java プログラムのメリットの一つです。

開放されるオブジェクトのメモリ領域はそのオブジェクトがどのオブジェクト変数を通して参照されなくなった時です。Java に使用しなくなったオブジェクト変数を意図的に通知するためにはオブジェクト変数に null を代入します。

(メソッド内で宣言された引数やローカル変数はそのメソッドが終了すると、それらに割り当てられたメモリ領域は開放されます。)

なお、ガベージコレクションを意図的に操作することはできません。

System.gc() メソッドを呼び出す事で、ガーベッジコレクタの動作を促すことはできますが、促すだけで必ずガーベッジコレクタが実行される訳ではありませんので注意しましょう。